



第53 回日本小児外科学会学術集会／第24 回アジア小児外科学会
ランチョンセミナー10

安心・安全な経腸栄養管理を実践するために -小児専門病院におけるNSTの取り組み-

2016年5月26日(木) 12:10～13:10 学会3日目

AAPS講演会場 ヒルトン福岡シーホーク 1F アルゴスA

司会 増本幸二 先生 筑波大学医学医療系小児外科 教授

演者 恵谷ゆり 先生 大阪府立母子保健総合医療センター消化器・内分泌科 部長

※本セミナーは、整理券の配布はございません。

共催：第53 回日本小児外科学会学術集会／第24 回アジア小児外科学会
アボット ジャパン株式会社

安心・安全な経腸栄養管理を実践するために -小児専門病院におけるNSTの取り組み-

Summary

大阪府立母子保健総合医療センターのNSTは2005年に設立され、2011年に日本静脈経腸栄養学会よりNST稼働施設として認定された。当センターでは全入院患者に対して栄養スクリーニングを行い、低栄養基準に該当した患者や肥満の患者などについて主治医からの依頼によりNSTが介入している。

小児では低栄養が問題となる疾患として重度心身障害、腸管機能不全、慢性心不全、摂食障害など多種多様な病態を理解する必要があることに加えて、目標とすべき体重や栄養量の設定も年齢や身長だけでは決められないことが多く、間接カロリーメトリーによる安静時エネルギー消費量の評価をできるだけ行って、個々の患者ごとに検討するようにしている。

経腸栄養による栄養サポートを行う場合、栄養剤によってはセレンやカルニチンなどが含まれておらず、欠乏症を来すことがあり注意が必要である。また、嘔吐や下痢・便秘、ダンピング症候群などの合併症を認めることもあるが、栄養剤の種類や投与経路・投与方法を工夫することによって改善することも多い。

当センターでの様々な経験をみなさまと共有し、より安心して安全な経腸栄養管理を行って頂くための一助となることを期待している。

恵谷ゆり 先生

ご略歴

平成元年3月	大阪市立大学医学部卒業
平成元年6月	大阪大学小児科入局
平成12年5月	米国アラバマ大学バーミングハム校微生物学講座および免疫ワクチンセンター
平成14年8月	大阪大学大学院医学系研究科小児科学講座助手
平成19年4月	大阪府立急性期・総合医療センター小児科副部長
平成21年4月	大阪府立母子保健総合医療センター消化器・内分泌科副部長
平成25年4月	同 部長兼栄養管理室長
	現在に至る

所属学会

- 日本小児科学会（代議員、専門医）
- 日本小児栄養消化器肝臓学会（運営委員、認定医）
- 日本肝臓学会（専門医）
- 日本小児内分泌学会
- 日本内分泌学会
- 日本静脈経腸栄養学会
- American Gastroenterological Association

